

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年	第3学年	類型	Ⅱ型
単位数	2単位	教科書	DUALSCOPE English Expression Ⅱ（数研出版）				
補助教材							

学習目標	英語によるコミュニケーションに必要な基礎的な知識と技能を習得するとともに、それらを具体的な日常の場面で積極的に活用していこうとする態度を身に付ける。また、関心のある話題について聞き取ったり、読み取ったりした情報を適切にまとめ、自分の表現を使って話したり、書いたりして発信し、話し合いができるようになることを目標とする。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学 期	4月	UNIT 17	譲歩の表現を用いて、社会や福祉について考えを述べる。	中間考査
	5月	UNIT 18, 19	比較の表現を用いて、技術や文明、日本文化や国際理解について考えを述べる。	
	6月	UNIT 20	条件・仮定の表現を用いて、言語やコミュニケーションについて考えを述べる。	
	7月	UNIT 21	否定の表現を用いて、自然や環境について考えを述べる。	期末考査
2 学 期	8月	UNIT 22	パラグラフの構成・つなぎ表現	中間考査
	9月	UNIT 23	列挙・時間的順序	
	10月	UNIT 24	追加・言い換え	
	11月	UNIT 25	比較・対照	期末考査
	12月	UNIT 26	例示	
3 学 期	1月	UNIT 27	原因と結果	学年末考査
	2月			
	3月	家庭学習		

学習の方法	各レッスンの目標となっている学習内容を教科書の説明を読んで十分に理解を深めましょう。次に基本例文を聞き取ったり、書き取ったり、音読したりするなどして、繰り返して練習することでしっかり身に付け、相互活動や英作文など、場面に応じて実際に使用することで学習を深めましょう。また、できるだけ多くの英語表現を身に付け、日常的に使えるようにしていきましょう。
-------	---

評価の観点	① コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	② 外国語表現の能力	③ 外国語理解の能力	④ 言語や文化についての知 識・理解	⑤
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語で聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、授業での小テスト、提出課題、授業に取り組む姿勢等を考慮して評価する。				